



【古城地区的農用地等面積】 699.6 ha

うち 【田】 622.5 ha 【畠】 76.6 ha

(農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積 632.9 ha)

- ・今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積 合計 50.0ha
- ・古城地区における 75 才以上の農業者の農地面積 合計 96.4 ha

主な生産品目： 水稻、大豆、肉用牛（肥育・繁殖）、花卉、野菜

（令和7年8月 26 日現在）

地域農業の課題

1. 旧古城1区/2区/3区/9区/10区

- 基盤整備済みも集積進行中（集積率 75%）
- 自己耕作者は高齢化等で将来的に減少→担い手の引受けが前提
- 利用権設定契約に相続登記等の壁あり（1 年契約多い）
- 米と大豆の価格・交付金が不透明→担い手法人経営不安
- 未整備・非協力地の維持管理難

2. 寺領・小林

- 基盤整備エリアは農業継続性良好だが……
 - オペレーターの高齢化・後継者不足
- 草刈り等の人手不足
- 補修必要箇所の発生
- 個人生産地の管理不良・未整備地排水悪化など課題

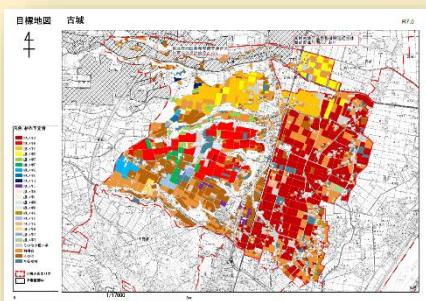
3. 古城南西部

- ほ場整備未着手（事業時期未定）
- 零細農地、高齢化、後継者不足
- 耕作困難地（水量不足）、担い手集団の組織化必要

4. 姥沢上野

- 法人化始まるも、オペレーター高齢化・後継者不足
- 草刈り・除草等の人手不足

古城地区的目標地図



地域計画は、奥州市内 45 地区で策定をしました。

地域計画は、地域の実情に合わせた取り組みを進めるため、地域の話し合いで出し合った「課題」や「今後の方向性」を取りまとめたものです。また、農地一筆ごとに 10 年後の耕作者を取りまとめた「目標地図」も作成されています。

このダイジェスト版は、地域農業の「課題」や「今後の方向性」を抜粋して作成したものです。

地域の現状は毎年変化していくものですので、年に1回程度、地域の皆さんで「課題はありますか?」、「困り事はありますか?」、「やってみたい農業はありますか?」など、話し合ってみてはいかがでしょう。

地域農業の方向性

- 1. 旧古城1区/2区/3区/9区/10区
 - 担い手法人への農地集積継続
 - 作業効率化で安定経営目指す
 - 水稲+転作大豆推進、高収益作物(野菜等)の導入も理想
- 2. 寺領・小林、古城南西部
 - 基盤整備後の農地の持続的耕作
 - 法人・個人担い手への集積強化
 - 担い手確保(オペレーター後継)
 - スマート農業導入(ドローン、ICT/GPS トラクター等、リモコン草刈機…)
- 3. 姥沢上野
 - 水稲+大豆を主作物に安定生産
 - 高収益作物の導入を将来的に検討
 - 新規基盤整備参加で受入面積を拡大
- 4. 全地域に共通
 - 地域内担い手への集積・集約
 - 営農困難農地は地域・組織で保全管理
 - 多様な経営体確保(認定農業者/新規就農)
- 5. 追加対策
 - スマート農業推進
 - ドローン等による作業省力化
 - アシスト農機でオペレーター負担軽減
 - 保全・管理
 - 担い手+所有者共同行動
 - 地域ぐるみの営農環境美化

このダイジェスト版を「地域の話し合いで使いたい」「振興会に配りたい」などのご要望がありましたら、印刷してお渡しすることもできますので、下記までご連絡ください。

また、目標地図や他の地域計画は、奥州市ホームページに掲載しています。

*個人情報に該当する部分は掲載していません

■掲載ページ URL

<https://www.city.oshu.iwate.jp/soshiki/7/1057/2/chiikikeikaku/17284.html>

- ▶ 市ホームページでの検索方法
奥州市ホームページ→「情報を探す」→「ページ ID を入力」の入力欄→「17284」を入力→検索
- ▶ スマホやタブレットなどで下記 QR コードを読み込む



■問い合わせ…奥州市農政課人農地プラン推進室 (TEL 0197-34-2371)

